

ご購入ありがとうございます。ご使用前に必ずお読みください。  
取付工事には電気工事士の資格が必要です。必ず電気工事店へご相談ください。  
この説明書は取付工事が終わりましたら  
製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。 15年11月05

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5 : 03-3492-4460

札幌営業所 : 011-824-5051

仙台営業所 : 022-283-3401

名古屋営業所 : 052-322-2861

大阪営業所 : 06-6338-1081

福岡営業所 : 092-471-8075

### 安全上の注意

**警告**

- 器具の分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。

- 取付工事や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 万一、煙がでたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。

- 器具に搭載している直流電源装置やLEDモジュールの部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。
- 器具の隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- 器具を造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。

- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。
- 電源送り容量は合計5Aまでとし、器具間での電源送りは取扱説明書にしたがって10灯以内としてください。容量オーバーした場合、火災の原因となります。
- 器具の取り付けは、器具の質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。
- 電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続が不完全ですと、感電、火災の原因となります。

**注意**

- 電源電圧は、AC100V±6V以内で使用してください。LEDモジュールの短寿命、不点灯、チラツキ、直流電源装置の故障の原因となることがあります。
- 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 暖房機器、火気の上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。
- 風呂場など湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 床、什器等の清掃の際は、器具に水や薬品がつかないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、落下によるケガ、火災の原因となることがあります。
- 引火する危険性のある雰囲気(ガスリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど)で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。
- 腐食性雰囲気のところでは使用しないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 器具を被照射面に近接した位置に取り付けしないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となることがあります。

- 器具間の電源送りをする場合は、渡りコードDKP(別売)以外は使用しないでください。感電、火災の原因となることがあります。
- 濡れた手でコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 器具の温度上昇は収納部の容積や器具と造営材との距離に影響されますので、放熱には十分注意して、器具と造営材との間隔をとってください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。
- 可燃性造営材に取り付ける場合には器具との間隔をとってください。火災の原因となることがあります。
- 器具の樹脂部分に塗料などを塗らしないでください。樹脂部分が劣化し、故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 電源コードDDP(別売)のプラグは中央の刃をラインコンセントの真ん中のレールにあわせてまっすぐしっかりと差し込んでください。感電、火災の原因となることがあります。
- 取付穴をあけないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 点灯しているLEDモジュールを長時間直視するのはおやめください。目を傷めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

### ご使用上の注意

- 周囲温度は5℃～35℃の範囲で使用してください。不点灯、チラツキ、故障の原因となることがあります。
- 点灯および消灯直後にLEDモジュールからの熱による金属の膨張収縮、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。
- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。
- 近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、LEDモジュールの光が入らないよう配慮してください。
- 器具を並列に取り付ける場合は、器具1台分の間隔以上離してください。熱干渉により光束が落ちたり、直流電源装置やLEDモジュールの短寿命の原因となることがあります。
- 電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じたり、照明器具に若干のうなり(音)を生じる場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときは器具から1m以上離して使用してください。
- 被照射物の染料や顔料の特性によって、LEDの可視光により退色や変色する場合があります。

- 施工方法、使用方法によっては、電圧降下が生じることがありますので次の事項を守ってください。
  - ①器具およびその配線と電子機器とはあまり近づけないようにしてください。
  - ②器具およびその配線と電子機器とをあまり近づけないようにしてください。
  - ③器具に接近してワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に動作しない場合があります。また、赤外線リモコン機器や盗難防止センサーを近接して使用すると機器が正常に動作しない場合があります。
- LED素子は、経時的に光色、明るさのバラツキが発生する場合があります。ご了承ください。
- LED素子にはバラツキがあるため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。ご了承ください。
- 電源を投入しても点灯までに1～2秒かかることがあります。
- 調光器との併用はできません。
- 漏電遮断器の種類によって直流電源装置からの高周波の漏れ電流の影響により漏電遮断器が動作する場合があります。この場合には高周波対応型漏電遮断器を使用してください。
- 交換の際は器具ごと交換ください。LED素子単体では交換できませんのでご注意ください。

### 保守・点検

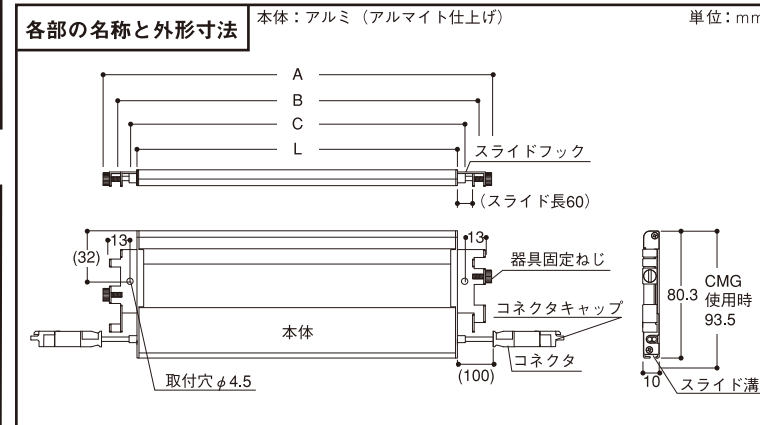
- 照明器具および関連部品(直流電源装置、ランプ、モジュール含む)には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。  
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1 解説による)
- ※LED光源は寿命がきても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。

- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社ホームページまたは製品カタログに掲載)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

定格 入力電圧 AC100V (仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

形式	本体寸法 L(mm)	全長 A(mm)	ガラス棚 取付時 ブラケット 間隔 B(mm)	木棚 取付時 ねじ穴 間隔 C(mm)	本体 質量 (Kg)	入力 電流 (A)	入力 電力 (W)
TFP-LED554□□	554	600～700	582～682	564～664	0.59	0.10	9.5
TFP-LED827□□	827	873～973	855～955	837～937	0.82	0.13	13.0
TFP-LED1100□□	1100	1146～1246	1128～1228	1110～1210	1.03	0.16	16.0

●周波数50/60Hz共用 ●形式の□□は色記号 (NはLED昼白色、WはLED白色、WWはLED温白色、L30、L28はLED電球色) ●電源送りは最大10灯以内とし、TFP-LED以外は接続しないでください。



付属品：

- |                                    |                          |               |             |
|------------------------------------|--------------------------|---------------|-------------|
| 取付ねじ<br>(3.5×16mmトラスタッピングねじ)<br>2ヶ | マグネット式コード留め<br>CMG<br>1ヶ | CMG受け金具<br>1ヶ | 取扱説明書<br>1枚 |
|------------------------------------|--------------------------|---------------|-------------|

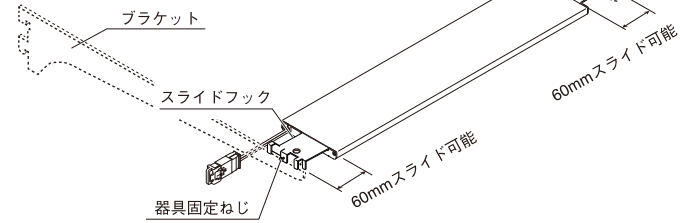
## 取付方法

### 1.本体の取り付け

#### ブラケットの内々に取り付ける場合

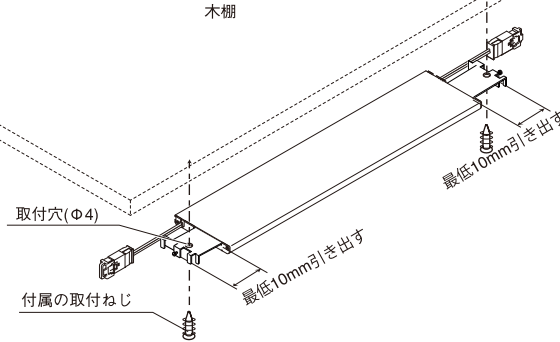
- ・スライドフックを10mm以上引き出し、ブラケットに引っ掛けて器具固定ねじを確実に締め付けてください。

【注意】10mm以下だとブラケットが電線と当たります。



#### 木棚に取り付ける場合

- ・スライドフックを最低10mm引き出し、取付穴を使用して付属の取付ねじで取り付けてください。



### 2.電源コードまたは渡りコードの器具への取り付け

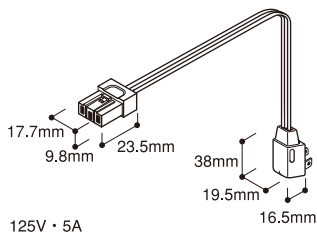
- ・受電する側のコネクタキャップを取り外し、コネクタに電源コードDDP（別売）を接続してください。

【注意】どちらからでも給電できますが、絶対に両方から給電しないでください。感電や火災の原因となります。

#### 電源コードDDP（別売）

DDP300 DDP400 DDP500  
DDP600 DDP800 DDP1000  
DDP1200 DDP1500

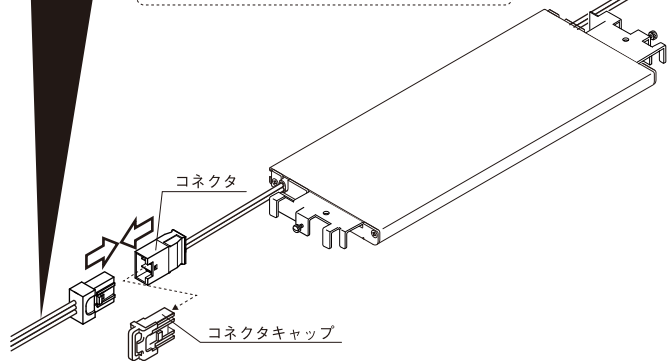
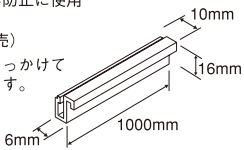
※末尾数値はmm単位で電線の長さを表します。



コードのたるみ防止に使用

#### Fモール（別売）

ブラケットに引っかけてコードを収めます。切断可能



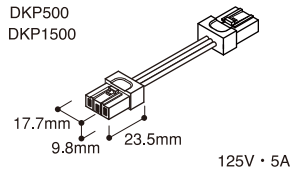
- ・電源送りする場合、コネクタキャップを取り外し、渡りコードDKP（別売）を使用し、最大10灯以内としてください。

【注意】安全のため使用しないコネクタは、コネクタキャップを取り付けてご使用ください。

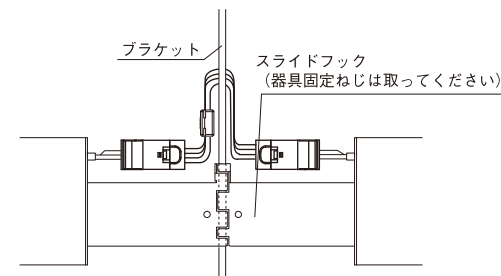
#### 渡りコードDKP（別売）

DKP150 DKP200 DKP250  
DKP350 DKP400 DKP500  
DKP800 DKP1000 DKP1500

※末尾数値はmm単位で電線の長さを表します。

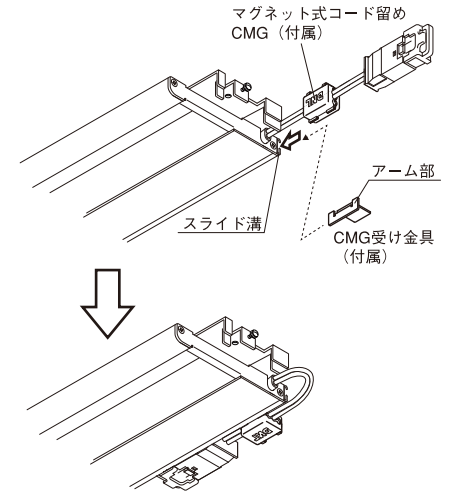


ブラケット使用時



### 3.使用しないコネクタの処理

- ・付属のマグネット式コード留めCMGをリード線に取り付けてください。
- ・付属のCMG受け金具のアーム部をLEDたなライトのスライド溝へ差し込み、マグネット式コード留めCMGを付けてください。



### 4.電源の供給

- ・電源コードDDP（別売）のプラグをラインコンセント（別売）に差し込んでください。
- ・全ての作業が終わりましたら電源を入れ、LEDが点灯することを確認してください。

